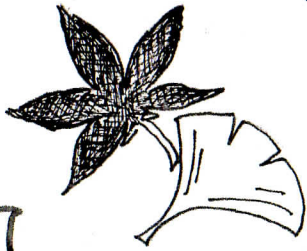


としまたより

NO.7



祝 開校60周年!



同じ年に出版されて長く読み継がれている本があります。

『かにむかし』 木下順之文 清水崑絵 岩波書店 Eか

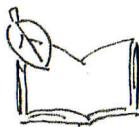
みんなが知っているさるとかにの話

『きかんしゃやえもん』 阿川弘之文 岡部冬彦絵 岩波書店

古くはたきかん車:の話 Eき

『だれも知らない小さな国』 佐藤三郎作 講談社

コロボックルという小さな人の話 91サ



図書委員さんがおすすめの本を選んでくれました!

あもしろそうな本がたくさん並んでいます。

どんな本かカードも作ってくれました。

図書室の
まじきわに
ありますよ!



☹️ さんねんな本たち

今図書室にさんねんな本たちを展示しています。

いい本なのに一度も借りられていなかったり、

何年も忘れられている本たちです。

その話をするともんはかわいそう。読んであげると言ってくれます。

みんなやさしいですね。

さんねんな本たちも「ありがとう♡」と喜んでいてくれることでしょう。

— さんねんな本 その1. —

『ウルスのすず』 セリー・ナ・ハンツ文 アロイス・カリ絵 岩波書店 Eウ

アルプスの村に住む元気な男の子ウルスはすずのお祭りに

大きな鈴をもらって行列の先頭になりたいと思っていました。

でももらったのは小さい鈴でガッカリ。そこでウルスは考えて...

シリーズに『大雪』があります。

— さんねんな本 その2. —

『シートン動物記』 アーネスト・T. シートン作絵 福音館書店 48シ

シートンは動物のことをよく観察して自分かみた本当のことを

書いています。動物によりそった自分で書かれています。感動します。

オオカミやクマ、ウサギなどの話があります。動物が女子は

人はぜひ読んでみてください。絵もシートンが描いています。

